

リアルサイエンス 全ては体験から始まる

科学を楽しむ心や学習意欲、それは驚きと感動に満ちた体験から生まれます。日本の子どもたちの理科離れ解消に向け、いま注目を集めているのが「体験型の科学教育」です。体験型科学教育研究所(リアルサイエンス)は、体験型科学教育プログラムの開発・普及を推進し科学を通じて国際社会に貢献できる人材を育成します。

理事ご紹介

理事長 秋山 仁 (あきやま じん)
東海大学教育開発研究所 所長

理事 立花 隆 (たちばな たかし)
ジャーナリスト

理事 古在 由秀 (こざい よしひで)
群馬県立ぐんま天文台台長、国立天文台名誉教授

理事 坪田 耕三 (つぼた こうぞう)
筑波大学教授

理事 品川 明 (しながわ あきら)
学習院女子大学 国際文化交流学部
日本文化学科・環境教育センター 教授

理事・事務局長兼務 古川 和 (ふるかわ かず)

理事 増田 俊彦 (ますだ としひこ)
静岡科学館る・く・る館長

副代表理事 瀬田 重敏 (せた しげとし)
東京農工大学客員教授

副代表理事 松田 良一 (まつだ りょういち)
東京大学大学院総合文化研究科・
教養学部広報科専攻准教授

理事 滝川 洋二 (たきかわ ようじ)
東海大学教育開発研究所 教授

リアルサイエンス事務局長からのメッセージ

村上和雄先生の講演の中に「遺伝子は神の業としか言いようがないほど精密に描かれた設計図があってできており、それを描いたのは偉大なる自然である」それほどの感動の世界が在ることを教えていただきました。生物や宇宙など科学の研究の先には、このようなサムシンググレートな話があることを科学者がよく話しています。顕微鏡でみた細胞の世界から見えた事実は「すべての生き物は親がなくては絶対に生まれてこないこと」でした。近頃は親を大切にしない風潮もありますが、村上先生のお話を聞いて命の尊さや愛、親はなくてはならない存在であることをあらためて自分の胸の奥深くに刻みました。感性や心を育てることも我々は科学教育を通しておこなっていかねば。私たちのゴールは科学教育を通して、科学の知識を教えることや理科を面白く教えることだけではなく、人を育てる、人格を育てることです。私自身この活動を通じて周囲のすばらしい人たちに出会い恵まれたことに本当に感謝しています。それにしても態度が伴わない・・・とかなんとか言われそうですが、自分自身も切磋琢磨せねばならないと思う日々です。

NPO法人 体験型科学教育研究所
事務局長 古川 和

事務局から

●モノゴトが一気に広がっていくポイントをティッピングポイントというそうだ。今回改訂された小学校の学習指導要領で大きく言われたのが授業時数の増加(特に算数、理科の時間数の増加)だが、内容をよく見ると「豊かな体験とコミュニケーション」というものがキーワードの一つになっているように感じる。体験をただの体験に終わらせるのではなく子どもたちの学びや成長にどうやってつなげていくかが大切だと考えているように思える。これは正にリアルサイエンスが目指している体験型教育とも合っている。こうした教育の変化のためかここところ教育雑誌などからの執筆や取材の依頼がくるようになった。また、こうした依頼は全てリアルサイエンスのホームページを見て問い合わせが来ている。ホームページの中身の充実をはかってきたこともあるが検索してリアルサイエンスがヒットするようなキーワードが今の教育で求められているのではないだろうか?リアルサイエンスも4年目を迎え、新しい事業も立ち上がり、事務局は大忙しの毎日ではあるが、ティッピングポイントに近いことを信じて業務に邁進していきたいと思う。
事務局 新倉

●夕暮れ時の、微妙で美しい空の色にも、打ち寄せる波にも、転がる石にも、日常にある心を動かされる瞬間に、「不思議だな」「なんでだろう?」の瞬間に、科学の不思議が隠されていて、いつも私達をドキドキさせてくれます。人間が決して追いつかないかもしれない、自然の中に潜む秘密や美しいルールを探究する追いかけっこに、きらきらとした眼差しで飛び込んでいく子どもたちの背中を、日々眩しく、嬉しく眺めています。スタートのホイッスルを鳴らす先生の表情にも、かつて「不思議」にワクワクしていた頃の生き生きとした表情を垣間見ることが出来ます。人が何かを探究したいと思う、始まりの、そのワクワクやドキドキにリアルサイエンスの活動が少しでもお役に立てるならとても幸なことだな、と日々感じています。
事務局 牧

募集

体験型科学教育研究所<リアルサイエンス>の会員募集

主催事業・行事などのお知らせをお送りいたします。

*一般会員：年会費 1,000円 *正会員：年会費 10,000円

*賛助会員：一口 10,000円

ホームページに詳しい情報を掲載しております。



www.taikenkagaku.org NPO法人 体験型科学教育研究所

事務局

157-0072 東京都世田谷区祖師谷 3-17-22-302 TEL.03-3482-8020 FAX.03-5429-1066 e-mail : info@taikenkagaku.org

Real Science 通信

www.taikenkagaku.org

NPO法人 体験型科学教育研究所

2010年度活動報告書 2011

リアルサイエンス通信 vol.3

がんばれニッポン! がんばれ東北!

リアルサイエンスは 東日本大震災の復興を 応援しています

CONTENTS

秋山 仁 体験型の教育が理数教育を変える

2011年度 主な活動予定

2010年度 活動報告

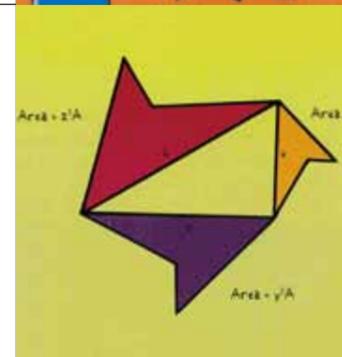
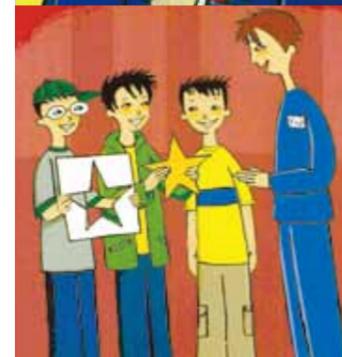
活動ハイライト&トピックス

理事・会員からのメッセージ

主な事業

体験型理数教育の手法を広め、
指導者研修とともに科学教育を通して、地域の活性化と、
地域ネットワークの形成をお手伝いします。

1. 出前授業・教育委員会、学校連携(愛知県東海市ほか多数)
2. リアルサイエンスマイスター養成とフォローアップ
3. 渋谷区子ども科学センターハチラボ委託展示・ワークショップ開催
4. 東芝科学館(川崎市)子ども科学教室
5. 親子自然体験教室
6. 全国科学教育フォーラム開催



秋山仁先生の

科学・数学
ワンダーランドへようこそ
さわって、ためして、なるほど、なっとくサイエンス

みて、さわって、ためして、考えて、やってみる

Real Science
NPO法人 体験型科学教育研究所

東芝は、NPO 法人体験型科学教育研究所
[リアルサイエンス] の活動を支援しています

TOSHIBA
Leading Innovation >>>